

キャンプ瑞慶覧 インダストリアル・コリドー地区

# まちづくりニュース

VOL.2

## 1. まちづくり勉強会の開催について

今年度から「まちづくり勉強会」をスタートしました！



「2024年度またはその後」に返還が示されている“コリドー地区”のよりよいまちづくりの実現に向けて、地権者の皆さまと勉強・検討を行うことを目的として、下記の通り「まちづくり勉強会」を開催しました。「まちづくり勉強会」は今後も継続して開催しますので、ぜひご参加下さい。

### まちづくり勉強会【第1回】

日時：12月13日（木） 午後7時～午後9時

場所：宜野湾市役所 多目的会議室A・B

参加者：16名

内容：『コリドー地区の強みとは』

コリドー地区返還後のまちづくりでは、地区の強みを活かし、まちの価値を高めることが重要という説明を行いました。その後、地区の強みについて参加者の皆さまと意見交換を行いました。

### 〈勉強会の様子〉



### まちづくり勉強会【第2回】

日時：2月7日（木） 午後7時～午後9時

場所：宜野湾市役所 多目的会議室A・B

参加者：15名

内容：『地区の強みを活かしたまちづくり』

コリドー地区に関する県・市の計画や他地区のまちづくりの事例を説明しました。その後、コリドー地区での強みを活かしたまちづくりについて参加者の皆さまと意見交換を行いました。

### 〈勉強会の様子〉



まちづくり勉強会の詳細は中面をご確認ください。

# 「まちづくり勉強会」では以下のことを勉強しました！

## ① コリドー地区の強みとは？

コリドー地区には、「交通の要衝」「西普天間に隣接」「市街地に残る空閑地」「地域資源」といった強みがあります！

### 〈交通の要衝・西普天間に隣接・空閑地〉



- ・ 地区周辺を大きな幹線道路が通り、多くの車や人が来訪します。
- ・ 隣接する西普日間住宅地区跡地には、今後琉球大学医学部や同附属病院、住宅地等が整備されます。
- ・ 宜野湾市は、全域がほぼ市街化されており、基地跡地は新たな開発が可能な貴重なエリアです。

### 〈文化財や水路等の地域資源〉



- ・ 地区内には伊佐古集落をはじめとした、旧集落の生活を知ることができる貴重な文化財が残っている可能性があります。
- ・ また、地区周囲には東側から西海岸へ流れる水路があります。

## ② 地区の強みを活かしたまちづくりの事例

全国各地で地区の強みを活かしたまちづくりが行われ、それぞれにぎわい創出などの効果をあげています！

### “道の駅むなかた”（福岡県宗像市）



- ・ 国道沿いに地元特産品を中心に販売する道の駅を整備。
  - ・ その交通利便性を活かし、県中心部までの直行バスの運行や各種イベントを実施。
  - ・ 地域にこだわった商品販売で人気を博す。
- 長年にわたり、九州トップの売り上げを記録し、地域のにぎわい創出に寄与。

コリドー地区でも「交通の要衝を活かしたまちづくり」が考えられます。

### “むつざわスマートウェルネスタウン”（千葉県睦沢町）



- ・ 町の新たな拠点として健康支援施設を整備中。
  - ・ 産直レストランや温浴施設、フィットネス施設、防災機能を整備。
- 住民が健康で幸せで安心して暮らし続けるための拠点形成が期待。

コリドー地区でも「隣接する西普日間住宅地区跡地と連携した医療拠点づくり」が考えられます。

## 参加者の皆さまから以下のご意見・ご質問がありました！

### ①「コリドー地区の強み」・「強みを活かしたまちづくり」についての意見

#### 交通の要衝

##### <強み>

- ・那覇市～沖縄市を結ぶ交通の中間地として発展する可能性がある。
- ・公共交通の拠点になる。

##### <強みを活かしたまちづくり>

- ・人々があつまる場所にしたい。
- ・住宅地と交通拠点があるまちにしたい。

#### 西普天間に隣接

##### <強み>

- ・西普天間住宅地区跡地に琉球大学医学部や附属病院が立地する。

##### <強みを活かしたまちづくり>

- ・琉球大学関係者や学生の住宅地や寮のあるまちにしたい。
- ・西普天間住宅地区に多くの人々が来訪することを踏まえ商業施設もあるまちにしたい。
- ・健康支援施設があるまちにしたい。

#### 地域資源

##### <強み>

- ・昔は伊佐集落があり、豊かな自然がひろがっていた。

##### <強みを活かしたまちづくり>

- ・昔の集落を大切に住宅地がメインのまちをつくりたい。
- ・喪失した文化財を復元したい。
- ・地区内外の緑や水路を活かしたウォーキングコースをつくりたい。

#### その他

- ・地区の強みとして比較的平坦な地形。
- ・伊佐地区での区画整理の経験を活かす。
- ・選ばれるまちになるため、若者が残ってくれるまちづくりが必要。



### ②今後のまちづくりにむけて知りたいこと

- ・区画整理やまちづくりの制度について

- ・西普天間住宅地区跡地のまちづくりの計画

- ・まちづくりの良い事例

### ③ Q & A

Q. 琉球大学の学生寮の計画はあるのか。

A. 現在のところ学生寮の計画はありませんが、看護師宿舎や患者のつきそい（家族等）の宿泊施設は検討されています。

Q. 新しい地名が必要でないか。

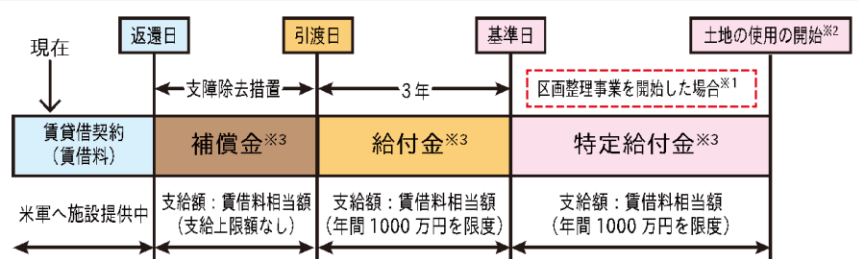
A. 一般的に、跡地整備の終盤に町名の検討を行います。

Q. 地区内に学校が必要ではないか。

A. 現在のところ、新設校の予定はありません。

Q. 返還後の軍用地料はどうなるのか。

A. 現行制度では、返還後引き渡しまでは補償金が、引き渡し後3年間は給付金が、引き渡し後3年以内に区画整理事業等を開始すると概ね土地の使用ができるときまでは特定給付金が、それぞれ、軍用地料相当額支払われます。なお、給付金と特定給付金の支給額は年間1000万円が上限です。



※1 基準日の前日までに土地区画整理事業に係る事業認可等がなされた場合。

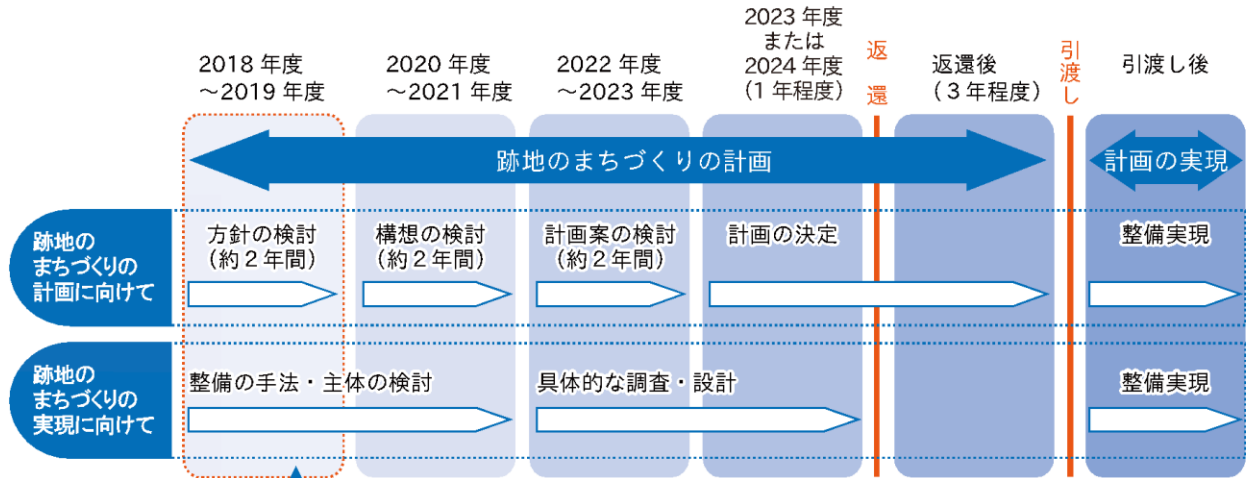
※2 特定給付金の支給の限度となる期間は、土地の使用又は収益が可能となると見込まれる時期を勘案して政令で定める期間。

※3 補償金、給付金、特定給付金は現在の法律（沖縄県における駐留軍用地跡地の有効かつ適切な利用の推進に関する特別措置法）に基づくものです。

## 2. まちづくりのスケジュールについて

来年度はまちづくりの方針について検討します！

### 〈コリドー地区の跡地利用に向けたスケジュール〉



#### 2019年度の取り組み

跡地利用の目標や基本姿勢、  
取り組みについて検討を行います。

※ 早期返還が実現した場合、検討期間を圧縮する必要があります。  
※ 返還が遅れた場合、検討期間が延びることが想定されます。

## 3. 今後の地権者まちづくり活動について

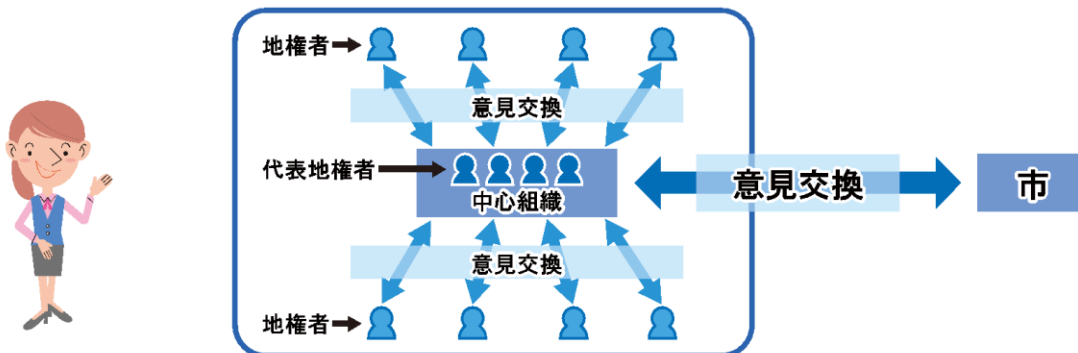
今後もまちづくり懇談会・まちづくり勉強会を開催します！

地権者の皆さまとコリドー地区の跡地利用に関する情報共有や意見交換の場、勉強や検討の場として「まちづくり懇談会」や「まちづくり勉強会」を来年度も引き続き開催します。

また、来年度のまちづくり勉強会は『コリドー地区のまちづくりの方針』や『まちづくりを考える組織』について勉強・検討したいと考えておりますので、多くの皆さまにご参加いただきますようお願い申し上げます。

#### 〈参考：まちづくりを考える組織〉

地区のまちづくりを検討する際には、その中心となる「地権者組織」を上げることが多いです。



### まちづくりニュースに関するお問合せ先

宜野湾市 基地政策部 まち未来課 TEL : 098-893-4401 (課直通) 担当 : 東江・下地